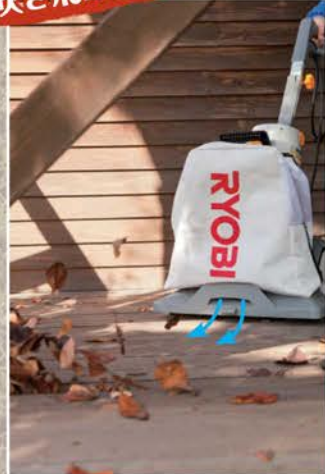


吸い込む!



ウッドデッキに溜まった枯葉も簡単に吸ってくれる。

吹き飛ばす!



コーナーや狭い場所に溜まった枯葉などの吐き出し作業に便利。

枯れ葉も粉碎!



吸い込んだ枯葉を約10分の1に粉碎。数回分溜められるので、ゴミを捨てる手間が省けて便利!

ワンタッチ着脱!



ダストバッグはボタンを押して取り外せるワンタッチ着脱式。素材は丈夫で軽量なキャンバス地を採用。

コンパクトに収納!



ハンドル部が折りたためるので、コンパクト収納が可能。ガレージや倉庫にも。

リョービ  
ブロワバキューム(手押しタイプ)  
RESV-1800HP  
価格 3万3480円

消費電力:1200W、サイズ:長さ790×幅480×高さ895mm、質量:7.1kg、ダストバッグ容量:28ℓ、吸込仕事率(低速)40W、(高速)175W、風速(ブロワ):28~52m/s、風量(集じん):4.5~9 m<sup>3</sup>/min、10m延長コード付き



を超えているセミプロ。そんな日南川さんご夫妻に、ウッドデッキや庭先で枯葉を吸ったり吹いたりしてもらいました。「想像以上に使えます。慣れれば操作は楽チン。草刈り機能があればベストですね(笑)」とのこと。「これからの日本は高齢化社会も待ち構えています。2030年には、人口の約4割が60歳以上になる計算です。リョービのパワーツールは高齢者や女性でも簡単に操作ができます。つまり「みんなが快適」が理想なんです」とリョービの大濱さんは熱く語ってくれた。

誰でも気軽に、手軽に屋外の掃除ができる! 職人が使うプロ仕様から一般家庭で使用するモデルまで幅広いラインナップを誇る日本の電動工具メーカー「リョービ」。丸ノコや小型レンジブローといったパワーツール以外にも、ブロワバキュームという根強い人気を誇るお掃除ツールがある。日本人の体格に合ったサイズの開発から始めたという「リョービ」のブロワバキュームは日本のみならず、海外でも高い評価を得ている。軽量のハンディタイプや、作業者への重量負担を軽減する先端ローラーが付いたタイプが人気。でも、ゴミを吸い込めば本体が軽量でも総重量は重くなるので作業時には負担がかかる。実際、「作業時の重さを何とかして欲しい」という声をよく耳にするという。そこで開発されたのが今回紹介するRESV-1800HP。丈夫な車輪がしっかりとついた手押しタイプだから、目一杯吸い込んで作業も重さを感じることとはまずない。真偽のほどを確かめるために50代の筆者はテイスティングを要求! お邪魔したのは自然に囲まれた日南川さんのお宅。こだわりのモノと自然に囲まれた暮らしを満喫中の日南川さん。ガレージを自身で建てるほどの腕前で、もはやDIYの域

リョービのブロワバキュームは「吹き」と「吸い」の匠の技に車輪をプラス!

写真/熊谷義久WPP  
文/モノ・マガジン編集部

家庭用電源が使用できるので、般住宅でも手軽に使えるブロワバキュームが満を持して登場! 山に囲まれて暮らす日南川さんのお宅にて、その実力を試させてもらった!

移動が楽チン!



monoの

大捜査線

編集部が独自のルートで入手したスペシャルニュースを、モノ・マガジンならではの視点で徹底取材!